

ARTS for HOPE 活動報告書

2015年10月26日～11月1日

①2015年10月26日／福島県福島市 宮代仮設住宅『Happy Doll Project』の実施



浪江町の皆さんが暮らす福島市の宮代仮設住宅を再訪しました。今年1月に続く2回目となりましたが「また来てね」とお別れした住民の皆さんは多くが転居され、住宅は空き部屋を連ねていました。みんなで一緒につくった温かな”ハート”のHappy Dollのように、心を繋げ、支え合って暮らす住民の皆さん。まもなく5年目の冬を迎えます。



②2015年10月27日／福島県福島市 福島県立聾学校福島分校『Happy Doll Project』の実施

福島県立聾学校福島分校からリクエストをいただき、図工の時間にHappy Doll Projectをお届けしました！「ぼく、わたしをつくろう」という学校のテーマとHappy Dollのコラボレーション。全校生徒がみんなと一緒に、真剣な面持ちで、世界にたったひとりしかない、自分という「一番の仲間」を創り上げました！



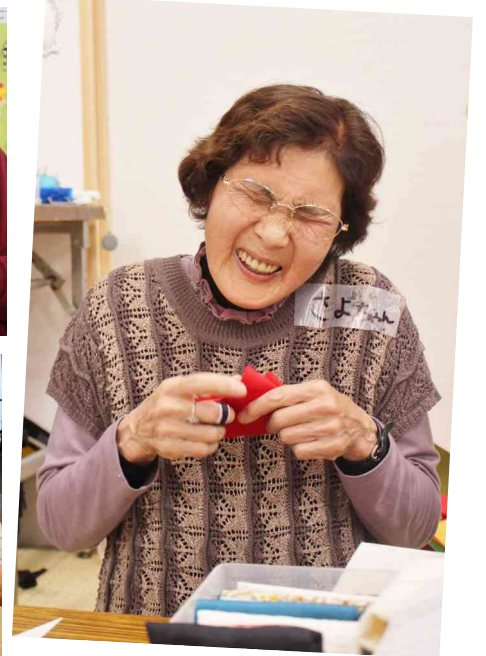
③④2015年10月28日／宮城県角田市 特別養護老人ホーム和らぎの郷／寛ぎの郷『Happy Doll Project』の実施
*Wonder Art Production主催

角田市にある特別養護老人ホームでHappy Doll Projectを開催しました。午前中は「和らぎの郷」、午後は「寛ぎの郷」での2回に亘るプログラム。初めはただ座っているだけだった皆さんも、布や手芸道具に触れたり材料を選んでうちにスイッチが入ったよう！いつしか固かった表情が和らぎ、生き生きと輝き始めました。”つくること”が持つパワーを改めて感じたプログラムでした。



⑤2015年10月29日／宮城県石巻市 新立野第一復興住宅
『Happy Doll Project』の実施

各地で進む復興住宅の建設。ARTS for HOPEもいよいよ復興住宅での活動を開始しました。1~2か月前に引っ越してきた住民の皆さんですが、集会所でのコミュニティプログラムは初開催。この日、初めて顔を合わせた住民さんも多く「こういう場が生まれて本当に嬉しい」「お互いの顔が見れて良かった」など、この上ない言葉をいただきました。今後もARTS for HOPEの大切な活動場所の一つとして、再訪を約束したプログラムでした。



©2015年10月30日／宮城県仙台市 宮城学院女子大学附属幼稚園 「Happy Painting Project」の実施

宮城学院女子大学附属幼稚園からアートプログラムのご依頼を頂き、園行事「秋の展覧会」にて150名の子どもたちへ向けたHappy Painting Projectを開催しました。2つのグループに分かれての実施となった今回の活動は、PTAの皆さんからのご希望にお応えして青空一杯にしゃぼん玉が舞い、子どもたちは風と共に青空へ舞い上がるしゃぼん玉に瞳を輝かせ、園庭の各所に用意されたキャンバスへ次々としゃぼん玉を描いていきました。無心に描く子どもたちの姿は正に、才能溢れる小さなアーティスト！あつという間にキャンバスはお父さんお母さん、先生方も驚く程素敵な作品へと姿を変えました。









⑦2015年10月30日／宮城県石巻市 大街道地区放課後児童クラブ「Happy Doll Project」の実施

宮城県石巻市 大街道地区放課後児童クラブを震災直後2011年の訪問から3度目の訪問。「ずっと待っていたんです！」と先生方から嬉しいお声を頂いた今回では、初めてのHappy Doll Projectを開催しました。うちの子もたちに作れるのか、男の子は興味を持たないかもしれないという先生方の心配をよそに、子どもたちは無心！夢中！で一斉に創作のエネルギーを开花させ、個性溢れる作品を見事に作り上げました。作品が完成した時には、子どもたちの誇らしい気持ち、嬉しい気持ち、やり切った達成感で会場が包まれました。



⑧2015年11月1日／宮城県南三陸町 ベイサイドアリーナ 南三陸産業フェア
「Happy Doll Project」「Happy Painting Project」の実施

南三陸町観光課からお声掛けを頂き、宮城県南三陸町ベイサイドアリーナにて開催された「南三陸産業フェア」にて、Happy Doll Project、Happy Painting Projectを開催しました。2011年の震災直後、避難所として大勢の人々が身を寄せていた南三陸ベイサイドアリーナ。当時の雑然とした重々しい光景を思い返しつつ、本日賑わいを見せる会場に嬉しさが込み上げました。アートキャンプに参加した子どもたちとの再会や、地元の子どもたちやおばあちゃんたちとの出会いに満ちた1日となりました。

